

平成30年10月25日

名勝小金井桜の会会長
会長 小沼廣和 様
NPO法人環境再生機構
理事長 日並洋一様

小金井市教育委員会
生涯学習部長 藤本 裕 様



名勝小金井(サクラ)整備に関する要望書について(回答)

日頃から文化財保護行政及び名勝小金井(サクラ)の保全について、ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、名勝小金井桜の会様及びNPO法人環境再生機構様からいただいた、平成30年5月29日付けの要望書におけるサクラの植え替えについて、名勝管理者の東京都教育委員会とも調整して賛同を得たうえで、下記にてご回答申し上げます。なお、名勝小金井(サクラ)の並木は、文化財の指定理由にあるように、本来は多様な変種を含むヤマザクラで構成されるものです。東京都及び小金井市はこの点を再確認しつつ、ご要望いただいた貴重なご意見は、今後の名勝の再生・復活施策の参考にさせていただきます。

記

1 モデル地区内の植え替えを要する桜

(1) ヤマザクラ以外の後継樹

ヤマザクラ以外の異種樹と指摘される4本(No. N17・No. N20・No. N26・No. S27)のサクラは、平成24年度に小金井公園桜守の会から提供されたものです。史跡玉川上水の保全、また提供した団体の意向に配慮する観点からも、早急の植え替えの実施は難しいと考えるところです。

(2) 枯死した後継樹植樹苗

枯死木のNo. N30・No. S35については、枯死が確認されております。そのため今年度中に植え替えを行う予定です。

(3) 枯死及び枯死寸前の小金井桜古木

No. 692・No. 695・No. 720・No. 722の4本のうち、No. 720・No. 722は衰弱しながらも枯死しておりません。文化財保護の観点から、現段階では既存のサクラ2本を植え替える考えはありません。No. 692・No. 695は、すでに枯死し伐採されておりますので、今後、欠損木に対する植樹を検討してまいります。

2 小金井橋竣工祝いに小金井公園桜守の会から寄贈植樹『小金井桜』がヤマザクラでないため植え替え

小金井橋袂のNo. S42は、1の(1)と同様の事情により、早急の植え替えは難しいと考えるところです。